



小田小だより

令和2年 7月号

〒236-0052 横浜市金沢区富岡西1丁目69番1号 Tel.045(775)3011

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school./es/koda/>

横浜市立小田小学校



新しい学校生活へ

校長 村上 裕江

子どもたちのいない学校から、毎日子どもたちがいる学校となった6月。3つの密をさけるために、保護者の皆様、地域の皆様には、様々なご協力をいただき、無事にスタートの1か月を始められました。感謝申し上げます。

さて、「新しい学校生活」の様子をいくつかをご紹介します。

登校時は、昇降口が密にならないように、一定の距離を置いて、ちょっと待つことがスムーズにできるようになりました。毎日の健康観察票での体温チェックのおかげで、一人一人の平熱もおよそ把握でき、教室に安心して入ることができます。子どもたちも、水分補給が終わると、しっかりマスクを着けています。

授業では、全員が黒板の方を向いての授業が多くなってしまったので、ICTを使ったり、友達の考えがわかるワークを利用したりして、お互いの考えを深めるよう、試行錯誤中です。

体育や音楽、家庭科は、さらに様々な制限もあるので、直ぐには今までと同じようにはできません。横浜市の「横浜市立学校の教育活動の再開に関するガイドライン」に沿って、できることから始めています。

7月からは、給食も始まります。全員が前向きな給食は、私自身が小学校1年生の時以来です。そのほかにも、感染症の予防のために、先月お知らせしたように、全員の帽子着用や自分の分は自分でとっていくカフェテリア方式など、新しく取り入れたことがあるので、最初は戸惑う事でしょう。教職員も安全のために、消毒や洗濯が膨大に増える中、新しい学校生活のリズムを作るために努めています。「新しい学校生活」へ、子どもたちの様子を見ながら、さらに改善を加えて進めてまいります。どうぞよろしくお願いたします。

